

漁港は魚の保育園

http://www.gyokou.or.jp/

漁港漁場月報

平成25年1月15日 発行
 毎月1回15日発行
 編集兼社団法人 全国漁港漁場協会
 発行人 田中潤児
 東京都港区赤坂1-9-13三会堂ビル8階
 電話 東京 5114)9981
 定価 1部 70円
 (会員の購読料は会費の中に含む)

平成25年度 水産予算概算要求の骨子

総括表

区分	24年度 予算額	25年度 要求額 A	(24年度補正追加額)	
			補正額 B	A+B
水産予算総額 (対前年度比)	1,832	1,889	1,001	2,889
1. 公共事業費 (対前年度比)	709	782	712	1,494
一般公共事業費 (対前年度比)	697	771	675	1,445
災害復旧費 (対前年度比)	11	11	37	48
2. 非公共事業費 (対前年度比)	1,124	1,107	289	1,396

(注) 1. 24年度補正追加額は、農山漁村地域整備交付金(水産関係)を含む。
 2. 計数整理の結果、異動を生じることがある。
 3. 計数は、自然五人のため、種別において合計とは一致しないものがある。

平成25年度水産予算概算要求の骨子

平成25年度予算要求については、昨年9月の概算要求内容を見直し、復興・防災対策、成長に

よる官の創出、「暮らしの安心・地域活性化」の三分野に重点化した要求に入れ替えて1月11日に提出されたが、水産予算概算要求総額は、8.89億円で対前年比103.1%となった。24年度補正を追加した額では、2,889億円(対前年比157.7%)となる。

また、公共事業の要求額は782億円(対前年比110.3%)、24年度補正を加えると、1,494億円(対前年比210.8%)となる。重点事項と要求額は次の通り。

①水産多面的機能発揮対策 45億円
 水産業・漁村の有する多面的機能発揮のための

②漁業就業確保・育成対策事業費 5億円
 新規漁業就業確保の確保のため、漁業現場における長期研修等を実施。

③その他の追加財源の確保
 ④船舶捕獲調査円滑化対策 3億円
 省工型漁船の導入、高船齢漁船の代船建造等による収益性を高める取組を実施。

⑤HACCP対応のための水産加工・流通施設の改修整備事業費 25億円
 輸出先国のHACCP基準等を満たすための施設の改修整備を支援。

⑥漁業収入安定対策事業費 72億円
 資源管理に取り組み漁業者に対する共済・積立ぶらすを活用した減収補てん等を実施。

⑦漁業経営セーフティネット構築事業費 39億円
 漁業経営安全のため

⑧燃料価格等が急騰した際の補てん金の交付
 ⑨「攻めの水産業」の促進
 ⑩漁業構造改革総合対策

⑪漁業現場における長期研修等を実施
 ⑫漁業収入安定対策事業費 72億円
 資源管理に取り組み漁業者に対する共済・積立ぶらすを活用した減収補てん等を実施

⑬漁業経営セーフティネット構築事業費 39億円
 漁業経営安全のため

⑭燃料価格等が急騰した際の補てん金の交付
 ⑮「攻めの水産業」の促進
 ⑯漁業構造改革総合対策

⑰漁業現場における長期研修等を実施
 ⑱漁業収入安定対策事業費 72億円
 資源管理に取り組み漁業者に対する共済・積立ぶらすを活用した減収補てん等を実施

⑲漁業経営セーフティネット構築事業費 39億円
 漁業経営安全のため

⑳燃料価格等が急騰した際の補てん金の交付
 ㉑「攻めの水産業」の促進
 ㉒漁業構造改革総合対策



水産業界の賀詞交換会盛大に

大日本水産会(白須朝明会長)の主催による水産業界の新年賀詞交換会が8日、東京・港区虎ノ門のホテルオークラ東京で開催され、林芳正大臣をはじめ多数の衆参国会議員、水産中央団体、大手水産会社、荷受会社のトップら約600人が集った。先の総選挙で復活を果たした鈴木俊一議員や水産業界とゆかりの深い小野寺防衛大臣も出席し、例年以上に明るい雰囲気の中で行われた。

平成24年度補正予算については、復興・防災対策、「成長による官の創出」、「暮らしの安心・地域活性化」の三分野に重点化して提出され、水産関係では1,001億円が計上された。うち公共事業関係では712億円を計上している。

内容が次の通り。

一 国土強靱化・競争力強化

①水産基盤整備事業 48.5億円
 漁港施設の老朽化や大規模災害に備えた防災・減災対策、国産水産物の輸出促進を図るための高

②強い水産業づくり交付金 46億円
 産地における水産業の強化と、地震等による災害の未然防止等を実施

③漁港施設災害復旧等事業 37億円
 台風・地震等の災害により被災した漁港施設の災害復旧を実施

④強い水産業づくり交付金 46億円
 産地における水産業の強化と、地震等による災害の未然防止等を実施

⑤漁業経営セーフティネット構築事業 39億円
 漁業経営安全のため

農林水産大臣に林芳正氏

昨年12月26日に発足した安倍内閣の農林水産大臣に林芳正氏が就任した。林氏はこれまで防衛大臣、内閣府特命担当大臣などを歴任。昭和36年

取組みへの支援
 ①資源管理・漁業経営官定対策(資源管理・漁業所得補償対策)という名称を変更) 374億円
 資源管理に取り組み漁業者に対する共済・積立ぶらすを活用した収入安定対策(燃料高騰等)に対するコスト削減を実施

②国産水産物流通促進事業 11億円
 川下の二丁に即応した出荷や産地・消費地情報の一元化を図る取組、流通過程の各段階への個別指導、流通促進のための機器整備等を支援

③新規漁業就業確保総合支援事業 12億円
 漁業への就業前の青年に対する給付金の給付や、就業・定着促進等の

「粘り強い構造に関する技術開発事例報告会」を開催

12月21日(金)、都内三田共用会議所において、粘り強い構造に関する技術開発事例報告会が

12月21日(金)、都内三田共用会議所において、粘り強い構造に関する技術開発事例報告会が

①水産基盤整備事業(公共) 48.5億円
 漁港施設の老朽化や大規模災害に備えた防災・減災対策、国産水産物の輸出促進を図るための高

②強い水産業づくり交付金 46億円
 産地における水産業の強化と、地震等による災害の未然防止等を実施

③漁港施設災害復旧等事業 37億円
 台風・地震等の災害により被災した漁港施設の災害復旧を実施

④強い水産業づくり交付金 46億円
 産地における水産業の強化と、地震等による災害の未然防止等を実施

⑤漁業経営セーフティネット構築事業 39億円
 漁業経営安全のため

①漁業取組の強化 12.7億円
 ②漁業現場における長期研修等を実施
 ③漁業収入安定対策事業費 72億円
 ④強い水産業づくり交付金 46億円
 ⑤漁業経営セーフティネット構築事業 39億円
 ⑥燃料価格等が急騰した際の補てん金の交付
 ⑦「攻めの水産業」の促進
 ⑧漁業構造改革総合対策

平成24年度補正予算 水産関係は1001億円

平成24年度補正予算の水産関係は1,001億円が計上された。うち公共事業関係では712億円を計上している。

①水産基盤整備事業 48.5億円
 漁港施設の老朽化や大規模災害に備えた防災・減災対策、国産水産物の輸出促進を図るための高

②強い水産業づくり交付金 46億円
 産地における水産業の強化と、地震等による災害の未然防止等を実施

③漁港施設災害復旧等事業 37億円
 台風・地震等の災害により被災した漁港施設の災害復旧を実施

④強い水産業づくり交付金 46億円
 産地における水産業の強化と、地震等による災害の未然防止等を実施

⑤漁業経営セーフティネット構築事業 39億円
 漁業経営安全のため

①漁業取組の強化 12.7億円
 ②漁業現場における長期研修等を実施
 ③漁業収入安定対策事業費 72億円
 ④強い水産業づくり交付金 46億円
 ⑤漁業経営セーフティネット構築事業 39億円
 ⑥燃料価格等が急騰した際の補てん金の交付
 ⑦「攻めの水産業」の促進
 ⑧漁業構造改革総合対策

①漁業取組の強化 12.7億円
 ②漁業現場における長期研修等を実施
 ③漁業収入安定対策事業費 72億円
 ④強い水産業づくり交付金 46億円
 ⑤漁業経営セーフティネット構築事業 39億円
 ⑥燃料価格等が急騰した際の補てん金の交付
 ⑦「攻めの水産業」の促進
 ⑧漁業構造改革総合対策

①漁業取組の強化 12.7億円
 ②漁業現場における長期研修等を実施
 ③漁業収入安定対策事業費 72億円
 ④強い水産業づくり交付金 46億円
 ⑤漁業経営セーフティネット構築事業 39億円
 ⑥燃料価格等が急騰した際の補てん金の交付
 ⑦「攻めの水産業」の促進
 ⑧漁業構造改革総合対策

「調査研究成果発表会」開催

（財）漁港漁場漁村技術研究所



今後の防災・減災対策をテーマに開催

「調査研究成果発表会」は、12月14日（金）、都内某ホテルにおいて、第6回調査研究成果発表会を開催した。この発表会は、同研究所が漁港、漁場、漁村における様々な課題に対して行っている先端的な研究、技術開発等の成果を一般の方々へ提供することを目的としたものである。今回の発表会では、東日本大震災から一年半以上が過ぎ、復興が進むなか、災害に対する事前準備のあり方など

新たな問題点も顕在化してきた。また中央防災会議では、最大クラスの津波に対しては住民等の生命を守ることを最優先とし、住民の避難を軸とした総合的な津波対策を確立するとしている。このことから、今後の防災・減災対策に向け、今一度防災・減災の基本に立ち戻り、被災時の避難を軸とした防災・減災に関するシンポジウムも併せて開催し、約200名が参加した。発表会は、部の構成がらなり、第一部の調査研究発表会では、

震災による沿岸保全施設の被災状況の調査（加藤広之）
②「被災状況調査支援データベース」の構築について（早川光）
③「コンクリート」の適用性に関する検討（田中浩生）
④「人エマンド」に備えるマシンの構想放流を用いた効果範囲について、ならびに鹿児島県阿久根地区の人エマンドを軸とした防災・減災に関する事例を紹介。続いて、静岡大学防災総合センター副センター長津田隆氏を座長とし、川田和徳氏、高知県東潮町情報防災課課長津田隆氏（尾鷲三浦町内）

平成24年度
漁村女性セミナー
2月27日開催
（社）全国漁港漁場協会

大津波が生じる恐れのある地域に位置する漁業集落の防災対策の緊急調査点検結果を踏まえ、見直しが行われた「標榜カブライオン」について詳細かつ内容の濃い講演があった。演題と講師は次のとおり。
○公共工事の適正執行に関する調査点検と今後発生が予想される東海地震、東南海・南海地震等により甚

漁港往来
自12月1日
至12月28日
12月13日（木）
愛媛県漁港漁場協会事務局長 森下照美氏

年頭のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。皆様のご健康とご多幸を心よりお祈り申し上げます。昨年7月日本経済は不況、デフレから抜け出すことができず、水産業、漁村を取り巻く環境は一段と厳しくなるばかりで、今年度から新しい漁港漁場整備長期計画のもと、東日本大震災からの復旧・復興とともに、災害に強く安全な地域づく

漁港漁場漁村整備の着実な推進を

（社）全国漁港漁場協会 会長 田中潤児

が懸念されていること、同時に地域の安全や強い水産業づくりを支えることが出来る機能の強化、向上を図る必要が求められます。東日本震災により漁業・漁村の水産物の安定供給や生活の場としての重要性が改めて再認識されましたが、世界的に水産物の需給の

逼迫が懸念されるなか、水産物の自給率を高めて国民に安全な水産物を安定的に提供し、水産業を魅力ある産業として次世代に伝え、豊かで安心して暮らせる漁村を形成していくことは国民的課題です。新コスト下の縮減・平準

本会としては、この課題の解決に向けた漁港・漁場・漁村の整備を着実に推進されるよう国民の理解と支持を得る広報・啓発活動を始める活動に「層工夫を凝らしていく」所存です。この漁港漁場月報は、昭和29年（1954年）11月の第1号の発行から今回で700号を迎えました。この60年の間に水産業と漁村の姿が大きく変貌するなか、この月報は水産業、地域の振興とそれを支える漁港・漁場・漁村の整備を現場とともに考える我が国唯一の機関紙としての役割を担ってきたものと自負しております。これも備に会員を始めとする読者の皆様のお陰であります。これから

山口市漁港漁場協会 職員研修会を開催

山口市漁港漁場協会（会長＝野村興児）萩市（長）は、11月20日（火）、山口市内の翠山荘において、県及び市の漁港漁場関係担当者約50名の参加を得て平成24年度漁港漁場関係担当職員研修会を開催した。この研修会は、県と漁港漁場協会の共催により毎年開催して

平成24年度 漁港漁場講習会 3月18日開催

（社）全国漁港漁場協会

「安全で安心な漁業地域づくり」に向けて「これからの防災・減災対策」をテーマに行われ、先ず群馬大学大学院教授片田敏孝氏による基調講演「想定を超え、漁港・漁場における津波防災を考える」と、災害に強い漁業地域づくりのガイドラインなど同研究所が取り組んでいる事例を紹介。続いて、静岡大学防災総合センター副センター長津田隆氏を座長とし、川田和徳氏、高知県東潮町情報防災課課長津田隆氏（尾鷲三浦町内）

9階・5層記念ホールにおいて開催します。この講習会は毎年開催しているもので、都道府県、市町村、各都道府県漁港漁場協会、漁業協同組合、民間企業の担当者が出席し、水産庁担当官による、水産庁担当官の講話、水産庁による、現在、今後の水産行政の動向などを中心に、事例紹介等も盛り込んだ幅広い講義科目が組まれており、出席者の今後の事業推進の一助となるものものとす。

開催案内については、現在講義内容等について調整中であることから、2月上旬を目処に詳細な案内を発送する予定です。開催日時等は確定しているため、案内書に申し上げるとともに、多数の方々の参加をお願いいたします。参加に当たっては、各都道府県漁港漁場協会を通じて社団法人全国漁港漁場協会に申し込みを頂くこととしております。

現時点での講義科目の予定は次のとおりです。
（8 題程度予定）
○磯部雅彦（東京大学） 磯部教授による、津波対策における沿岸保全施設と避難の考え方、これに関連する講義2題程度
○水産基礎整備事業予算の概要
○つくり育てる漁業予算の概要
水産庁担当官による現在、今後の水産行政の動向についての講義（3 題程度）